

項目	確認事項	届出内容
基本情報	大学等名1(代表大学等)	昭和大学
	大学等名1(代表大学等)※カナ	ショウワダイガク
	大学等名2(連携大学等)	
	科目名	インターンシップ
	学部・研究科等名	薬学部薬学科
	担当教職員名・役職	教授 倉田なおみ
	受講者数(H28年度実績)※インターンシップ参加者数	57
	受入企業等数	45
	受入企業等名	奥沢病院、ひたち医療センター、戸塚共立第一病院、賛育会病院、戸田中央医科グループ、石野医院、亀田メディカルセンター、株式会社ツムラ、株式会社アインホールディングス、アステラス製薬、マツモトキヨシ等
	インターンシップの分類	6.大企業・グローバル企業でのインターンシップ,7.中小企業でのインターンシップ
上記以外のインターンシップの分類(記述欄)		
要素①	1-1.当該インターンシップは、就業体験を伴うものになっていますか。	1.はい
	1-2.該当する就業体験	1.企業等における業務への従事,2.企業等における課題の解決(例:ワークショップ、PBL型プログラム、課題解決ワーク、課題事例研究等)
	1-2.以外の就業体験の内容(記述欄)	
	1-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	有資格の専門職のため見学実習が主であるが、薬剤部でのピッキング作業、服薬指導、調剤体験、製薬企業ではMR職の体験とワークショップへの参加等
要素②	2-1.当該インターンシップを正規の教育課程の中に位置付け、シラバス等において、インターンシップの実施目的や期待する教育的効果を明確にしているなど、体系的なプログラムとして単位認定が行われていますか。	1.はい
	2-2.該当するインターンシップの内容	6.当該インターンシップは、選択科目として実施している
	2-2.以外で実施しているインターンシップの内容(記述欄)	
	2-3.当該インターンシップを実施する年次(記述欄)	5年次
	2-4.当該インターンシップで付与される単位数(記述欄)	1単位
	2-5.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	5年次を対象に、4月に3日間の演習授業と夏期休暇を利用した1日～5日間の病院、企業等のインターンシップを組み合わせ実施
要素③	3-1.インターンシップの実施前の学生・企業双方との目標設定や目的のすり合わせや、実施後の振り返り等を行うなどの適切な学修の時間が設けられていますか。また、インターンシップの教育的効果が発揮されるようインターンシップ期間中に適切なモニタリングを実施していますか。	1.はい
	3-2-1.該当する事前学習の内容	1.学生に対して、社会人としてのマナーや守秘義務の遵守、パソコンの使用方法等を身に付ける授業等を行っている。3.学生に対して、インターンシップにおける成果目標の確認や行動計画等の策定を行っている。4.学生に対して、正規の教育課程としてのインターンシップの実施目的や期待する教育的効果の理解を促している
	3-2-1.以外で実施している事前学習の内容(記述欄)	
	3-2-2.該当する事後学習の内容	2.報告会等により、インターンシップの成果について、受入企業や担当社員へのフィードバックを行っている
	3-2-2.以外で実施している事後学習の内容(記述欄)	
	3-2-3.該当するモニタリング	2.インターンシップ中に、学生が定期的に大学等において教職員と面談を実施している
	3-2-3.以外で実施しているモニタリングの内容(記述欄)	
	3-3-1.事前学習の内容に関する詳細(記述欄)	・マナー・身だしなみ1コマ・薬剤師の職業紹介1コマ・履歴書・エントリーシート・メールの書き方1コマ等を実施し、インターンシップ前に、目標・課題を記載させている。
	3-3-2.事後学習の内容に関する詳細(記述欄)	・報告書の提出、今後の課題、自己評価をしている。・1月に報告会の実施
3-3-3.モニタリングの内容に関する詳細(記述欄)	キャリア支援室専任職員が随時対応している。	
要素④	4-1.インターンシップの教育的効果を定量的・定性的に把握できる手法・仕組みを取り入れていますか。	1.はい
	4-2.該当する教育的効果を測定する仕組み	1.アンケートやレポートの作成をインターンシップの実施前後で実施し、学生の意識や行動の変容について確認を行っている
	4-2.以外で実施している教育的効果を測定する仕組み(記述欄)	
	4-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	インターンシップ実施前に目標・課題書き出しを行い、インターンシップ後の報告会にて意見交換を行っている。
要素⑤	5-1.一定期間のまとまりのある連続した5日間以上のインターンシップの実施期間を確保していますか。	1.はい
	5-2.該当する実施期間	2.事前・事後学習との組み合わせにより、計5日間以上の実施期間を確保している。3.複数の企業等においてインターンシップを実施することにより、計5日間以上の実施期間を確保している
	5-2.で「1.連続した5日間以上」を選択した場合(記述欄)	
	5-2.で「2.事前・事後学習を合わせて5日間以上」を選択した場合(記述欄)	実施期間5日間～10日間(うちインターンシップ実施期間1日～5日間)実施病院・企業によって異なる。
	5-2.で「3.複数の企業等を合わせて5日間以上」を選択した場合(記述欄)	実施期間5日間～10日間(うちインターンシップ実施期間1日)
	5-2.以外の実施期間の内容(記述欄)	
	5-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	受入病院・企業ごとに日数は異なり、1日～5日となっている。学生によっては1日のインターンシップを複数実施する学生もいる。事前学習、事後学習を含めて5日間のプログラムとしている。

要素⑥	6-1.大学等と企業の双方が関与し合い、学生に対する教育的効果の最大化に努めているなど、大学等と企業が協働してプログラムを設計していますか。	1.はい
	6-2.該当する大学等と企業の協働取組の内容	2.大学等が行う事前・事後学習等に企業等も参画し、協働して実施している
	6-2.以外で実施している大学等と企業の協働取組の内容(記述欄)	
	6-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	事前学習期間に、OB・OGIによる職業紹介として参画している。
	7.上記①～⑥で回答した各要素の内容について、詳細が記載されているシラバスなどの資料が閲覧できる大学等のウェブサイトのURL	別途提出済み
問い合わせ先	大学等名	昭和大学
	担当部署名	学事部学生課 キャリア支援係
	担当者役職名	課長
	担当者氏名	須郷 広子
	電話番号	03-3784-8953
	メールアドレス	career.s@ofc.showa-u.ac.jp